

琴浦町

琴浦町役場



▲メッセンジャーの職員を講師に研修を受ける採用1、2年目の職員

<概要>

所在地／本庁舎・東伯郡琴浦町徳万591-2
分庁舎・東伯郡琴浦町赤碓1140-1

代表者／町長 山下一郎

町の概要／人口約1万9千人。鳥取県のほぼ中央にあり、農業・漁業・商工業が盛ん。県内最大規模の国指定特別史跡「斎尾廃寺跡」、太平記の舞台となった「船上山」、日本一に認定された国指定天然記念物「伯耆の大シイ」、日本の滝百選に選ばれた「大山滝」など数々の名所・旧跡がある

職員数／218人（2013年12月末現在）

あいサポート団体になったきっかけ

知的障がいがある生徒を対象に就職に向けた専門的な教育を行う「琴の浦高等特別支援学校」の開校を契機に、生徒を温かく迎えて支援するとともに、障がいのある全ての人が暮らしやすい地域社会づくりを進めようと、開校1年前にウェルカムプロジェクトを設立。町幹部がプロジェクトチームを結成し、各課が同学校をサポートするため、それぞれが取り組みを進めてきた。その一つとして「あいサポート運動」に取り組み、2012年9月に行政機関で初めて認定を受けた。町職員や議員、農業委員、民生委員などが研修を受けてサポーターになるなどサポーター、サポート企業・団体を広めている。

採用1年目
サポーターになった

職員コメント



総務課

黒松直人さん(左)
今後も研修を積極的に受けることで意識を高め、手助けしたり、声を掛けたりしやすい環境を作っていきたいです。

健康対策課

佐々木輝行さん(右)
業務上、障がいがある方と接する機会もあります。障がいについてもっと理解を深め、業務はもちろん日常生活にも役立てていきたいです。



▲八橋警察署で行った「あいサポーター研修」の様子



▲ステッカーは保育園など町内公共施設にも掲示

●あいサポーター
研修開催実績
(2013年12月末現在)

	地域住民	行政・議会関係	学校・公的機関関係	企業関係	合計
2012年度	135	400	114	225	874
2013年度	23	11	18	—	52

(単位/人)

*琴浦町が実施した「あいサポーター研修」は現在までに計21回。12年度以降、926人が「あいサポーター」になっている

あいサポート運動の

取り組み内容

- 役場職員を対象とした「あいサポーター研修」の開催、町職員5人がメッセンジャーに認定
- 町民、企業等を対象とした「あいサポーター研修」の開催
- 手話研修の受講
- 「あいサポートバッジ」の着用
- 学校、保育園、公民館など、町内公共施設でのステッカー掲示
- ハートフル駐車場の設置など施設のバリアフリー化
- 町報などでの「あいサポート運動」の紹介、障がいへの理解に対する啓発

代表者のコメント

町長 山下一郎



職員一人ひとりが障がいに対する理解を深め、行政が率先して広く啓発を行う姿勢が大切であると思っています。今後も引き続き「あいサポート研修」等各種研修を実施し、障がいのあるなしにかかわらず、すべての人が安心して暮らせる町づくりを目指していきます。

今後の展望、目標

琴の浦高等特別支援学校の開校を契機に進めてきた「あいサポーター研修」を継続し、障がいに対するさらなる理解・啓発を行っていく。鳥取県手話言語条例の制定に伴い、手話を言語とする環境づくり、障がいの有無に関わらず共に生きる環境づくりを目指す。

●問い合わせ・連絡先
TEL0858-52-2111
FAX0858-49-0000